

令和3年6月定例教育委員会会議録（要点筆記）

日 時：令和3年6月22日（火）9時30分～11時30分

場 所：基山町庁舎201会議室

教育委員：出席（4人）：田口委員、津川委員、福永委員、天野委員

：欠席 なし

教育長：柴田教育長

事務局：今泉課長、酒井係長、松尾係長、音成指導主事、山内指導主事

傍聴者：なし

1 開 会

教育長より

- ・教育委員の任期について明確にするために、毎回教育委員の任期について明示するようにしている。

【教育長及び教育委員名簿（敬称略）】（任期期限）※任期満了が近い順

・教育長	柴田 昌範	～令和4. 9. 30
・教育委員	福永真理子	～令和5. 5. 13
・教育委員	天野 雪子	～令和5. 12. 31
・教育委員	田口 英信（職務代理者）	～令和6. 10. 13
・教育委員	津川 典善	～令和7. 4. 1

- ・基肄城絵はがきコンクール・・・本日の定例教育委員会の中で、コンクールの最終審査をして、各賞が決定する。
- ・6月定例議会の報告
- ・学校要覧配布
- ・新聞記事より・・・夏休みの宿題についての新聞記事

2 教育長報告

1. 教職員課訪問から・・・基山小学校の訪問

- ・基山小学校の学校運営について校長より説明
- ・働き方改革、教職員の健康保持、人材育成、教職員人事評価の適切な運用、不祥事撲滅に向けた取組、教育行政職員の学校運営への参画等の指導があった。

2. スマート・スタート・さが・プラス（スマスタプラス）

- （1）年間通した研修等の縮減・・・集合型の研修からオンデマンド等での研修へ、県庁での辞令交付の廃止など、各学校で4月のスタートがスムーズに切れるようにするための取組
- （2）働き方改革推進に係る情報提供窓口の設置

3. 令和4年度管理職等採用・昇任試験について

<変更点>

◆主幹教諭について

- ・教頭・主幹教諭昇任試験の受験者の一部を主幹教諭として配置する。

- ・養護主幹教諭を希望する場合は、教頭・主幹教諭昇任試験を受験する。
⇒養護主幹教諭を志願する教諭も、教頭・主幹教諭試験を受けることになるので、受験者が減るのではないかなどの課題もある。
- ・主幹教諭受験年齢：満40歳以上（R2年度実施は38歳以上）。
- ◆事務主任
 - ・選考試験は行わない。
- ◆その他（東部教育事務所管内 定例教育長会より）
 - ・教員の不足が深刻な問題になっている。教員採用試験の倍率も下がっており、県内でも初任者の質の確保が課題となっている。
 - ・教員が足りないのであれば、県独自の35人学級制度の見直しも必要ではないか。

4. 町教育委員会関係

(1) 6月町議会定例会一般質問関係

- ・教育行政の充実・発展に向けて
- ・新型コロナウイルス感染拡大防止と暮らし・営業の支援について
- ・コロナ禍で2年目の夏を迎える教育現場の取組について
- ・児童増加による基山小学校校舎施設の課題について
- ・フリースクール等利用支援に助成制度ができないかについて
- ・「オール基山での基山町の積極的プロモーション活動の推進」について
- ・基山町を取り巻く環境問題について
- ・子どもたちの権利と基山中学校の校則見直しについて

【質疑応答】

- 学校規模の適正化についての質問があっていたが、コミュニティ・バスの利用との関連は？
⇒議案審議の中での話だが、基山小の改築に多額のお金をかけるなら、若基小学校にコミュニティ・バスを出して、通ってもらう方がよいのではないかという意見があった。
⇒しかし、いくらコミュニティ・バスが利用できても、それを利用する人が「若基小に通ってもよい」と言ってくれることが条件となる。
- コミュニティ・バスを使って、基山小の教室を、そのまま若基小にもっていくということなら分かるが、実際にコミュニティ・バスを運用するだけでは、根本的な学校規模の適正化の解消にはならないのではないか。
⇒昨年度から、「小規模特認校」制度に取り組んでいるが、実際に通学の距離が長いことがネックとなっている方もいるのではないかと思われる。その点での解決案の一つではあるが、通学だけがネックとなっているわけではないようなので、今年度は、もっと早くから、特に年長児を中心に、「何があったら、小規模校の若基小に通いたいと思うか」を調査したいと考えている。
- 「小規模特認校」の利用に関して、保護者が「あえて若基小に行かなくてもよい」と思うその部分をもっと改善すれば、保護者の選択肢が増えるのではないかと思う。その部分をリサーチしてはどうか。

5. 新型コロナウイルス感染症関係

(1) 新型コロナウイルス感染症対策と熱中症対策関係

⇒資料にて説明

- ・学校への通知（6月4日付け）
- ・保護者への配布文書（6月7日付け）

(2) 新型コロナウイルスワクチン接種の基山町スケジュール

⇒資料にて説明

- ・学校から感染を広めない、教職員から子どもたちへの感染を防ぐ観点から、学校職員への優先接種をしてもらえることとなった。

(3) ワクチン接種関係の文書

- ・教職員向けの優先接種案内
- ・小学6年生保護者への基礎疾患優先接種の案内
- ・中学生保護者への基礎疾患優先接種の案内

6. 小中学校の現状報告

(1) 夏休みのタブレット端末持ち帰り学習について

- ・持ち帰り学習に向けた保護者への文書、端末の貸与申請書の案を作成している。
- ・通信環境が整わない家庭については、Wi-Fi ルーターに 5GB 程度の sim カードを入れて貸し出す予定。
- ・基山中学校は、7月7日にログインテストの予定である。
- ・小学校も、夏休み前に一度持ち帰り、ログインテストをする。日程調整中である。
- ・紙媒体で使っていた冊子やプリントでの宿題についてだが、全く廃止にするということではなく、漢字の書き取りなど学校の意見を聞きながら、デジタルと紙媒体との併用をしていく。
- ・保護者配布の文書について協議をしていただきたい。(端末の補償について)

【質疑応答】

○端末の使用者に明らかに過失があった場合の補償について、文書にはいくつかの例を出している。

どの児童がどの端末を持ち帰っているのかが分かり、合わせて、故障や補償についても明記しておきたいと考えている。また、保護者配布の「学習用パソコン等借受申請書」について、シリアル番号や機種番号を先にいれるか、申請書を出してもらって「決定通知書」にシリアル番号等を入れるか検討中である。

○充電保管庫にある端末について、子どもたちは、どれが自分の物か分かるようになっているのか。

⇒小学生は、名前を付けている。中学生は、識別番号をシールではっているので、自分の分の把握はできている。保管庫に名前が書かれている。また、中学生はデスクトップの写真を代えている生徒が多いので、間違える生徒はいないと思われる。

○学校で児童が落として、画面が割れた場合の補償はどうなるのか。

○故障や破損に対する補償については、保護者にしっかり周知した方がよいのではないかと。責任は全部学校が取るのではなく、個人でもしっかり管理するようにしないとイケないのではないかと。

○保険による補償はないのか。

⇒メーカーの補償はある。年払いで安価な保険もあるようなのでさがしている。

- これは、県教育委員会を通じて、文科省にも伝えていかなければならない。国は全員に端末を与えているのだから、補償についても全国一律で考えていくことである。
- 補償がはっきりしていない状態で、持ち帰ったら、端末が家にある期間、保護者はずっと不安になる。
- 子どもたちの学習中の様子を見てみると、タブレットの置き方も様々である。テントスタイルは不安定、机からはみ出しておいている子もいる。コロナ禍で、机同士の距離もとっていて、通路も狭くなっており、危険な場面は多い。
- 県立学校は、早くから端末を使わせているが、ちょっとした故障については県が修理を請け負っているようだ。重大な過失については、保護者負担のようだが、重大がどのような場合かは分からないが、ほとんどの補償は、県がしているようである。
- この件については、早急に決めなければならない。
- 保護者の間でも、補償はどの程度までしてもらえるものなのか、どのくらいの保護者負担をしなければならないのか分からないから不安という声はきく。入学説明会で、この件で保険に入ったほうがよいという話があった。どの程度の破損や故障で、だれが負担するのかがよく分からない。学校での状況も分からないことが多い。友達の端末を壊してしまうということもあると思う。
- 学校内での破損や故障は、基本的に町で補償するのが望ましい。しかし、持ち帰っている登下校中や家庭内では、破損や故障の状況や理由も不明確になるだろう。それならば、保険に入った方が安心だと考える保護者が多いのではないか。
- PTA 保険については、早く確認を。
- ゆくゆくは、各自自分の PC で通信してもよいようになるのか。
⇒学校の端末と同等のディスプレイや機能があれば、家庭の PC を用いることも可能である。
- 持ち帰るのは、今のところ、夏休みだけか。
⇒その予定である。市町によっては、毎日持ち帰り、家で充電しているところもある。
- 保護者にも、注意喚起のためにも、ある程度の修理の金額を提示した方がよいかもしれない。
- もし、今年度、保険加入が難しいようであれば、来年度に向けて、全員何らかの保険に加入してもらえるように働きかけなければならない。
- 会社でも、個人や車の保険についても把握している。把握した上で業務に就かせている。この問題も安い金額ではないので、危機管理が大切である。
- 県にはこうした点をサポートしてくれる部署はないのか。
⇒端末の管理については、各市町に任されている。
- (2) 児童生徒の登校の登校状況について
 - ・不登校傾向のある児童・生徒の現状とサポート体制について
- (3) 小・中学校の生活面、学習面について
 - ・タブレットを用いた学習について

7. その他

- (1) 佐賀県市町教育長連合会及び佐賀県市町教育委員会連合会負担金について
 - ・基山町以外の市町は、すべて各市町負担のため、来年度については町で予算化を検討。
- (2) 令和3年度三神地区教育委員会連絡協議会総会・春季研修会について
(今年度まで基山町が事務局、書面議決とする計画)

- (3) 令和3年度佐賀県市町教育委員会連合会定期総会
教育長と田口教育長が出席予定（今年度は二人）
 - ・7月9日（金）14:00～16:00 グランデはがくれにて
 - ・令和4年度に、佐賀県にて九州大会が開催される。
- (4) 全国市町村教育委員会連合会功労者被表彰者及び佐賀県市町教育委員会連合会感謝状贈呈者
 - ・基山町からの該当はなし
- (5) 町長懇談会で出された意見
 - ・特別支援学級生活補助員の年齢制限について
⇒基山町の規定では年齢制限はない。学校での職員として任用する場合、今後は年齢も検討する。
 - ・若基小学校の遠足当日の下校時刻変更について
⇒急な変更はできるだけしないようにする。
 - ・中学校への合服導入要望
⇒合服は作る予定はない。ジェンダーレス制服について、検討中である。

8. 卒業証書授与式の日程について

小学校 令和4年3月18日（金曜日）

中学校 令和4年3月11日（金曜日）…入試が3月8日（火）、9日（水）にあるため

9. 教育委員会関連行事（～7月4日まで）

日 程	行 事	時 間	場 所
7月 3日(土) ～4日(日)	鳥栖地区中学校総合体育大会(鳥栖基山地区中体連)		鳥栖・基山地区 各会場
7月 9日(金)	令和3年度佐賀県市町教育委員会連合会定期総会	14:00～16:00	グランデはがくれ 2階フラワーホール
7月14日(火)	防犯教室		基山中学校
7月15日(水)	学級懇談会	午後	基山小学校 若基小学校
7月20日(火)	1学期終業式（給食あり）		基山小学校 若基小学校 基山中学校
7月21日(水)～8月24日(火)	夏季休業(夏休み)		
7月25日(土) ～26日(日)	佐賀県中学校総合体育大会		鳥栖・基山地区

3 議案審議

第11号議案 令和3年度要保護及び準要保護児童・生徒の認定について

議案書により説明

⇒認定0件、否認2件

4 報告及び協議事項

1. 令和4年度以降に使用する中学校教科用図書（歴史的分野）の採択について

- ・基山中学校 社会科部会での検討…採択替えなし
- ・検討内容と採択替え無しの理由

現在採択している「東京書籍」の記述との比較（表現、記述の量など）

ウェブサイトへのリンクやデジタル教科書がない

⇒基山町立中学校では「採択替え」をしない旨、三神地区教科用図書共同採択地区協議会に報告する。

2. 特認校制度を利用した若基小への通学に関するアンケートについて

- ・町内保育園・幼稚園の年長児保護者対象
- ・基山小学校現1～5年生保護者対象

3. 基山町育英資金運用委員会報告

議案書により説明

⇒ 承認

4. 基山町指定文化財の指定について

議案書により説明

⇒ 承認

5. 基肄城絵葉書コンクール審査

1144点の応募（小学校735点、中学校409点）

本日の定例教育委員会の中で、各賞（金賞、銀賞、銅賞）を決定

6. 5月定例教育委員会会議録の承認について

議案書により説明

⇒ 承認

5 閉会

次回 令和3年7月27日（火）9：30～